

こんにちは!

YUFU SHAKYO

由布市社協です

ゆふ社協だより

No.83

2026.7.23

子ども向け特集

夏休みに福祉の芽を育てよう!!



頭の体操として始めた俳句・川柳を綴った歌集「出逢い」が完成しました。



湯布院お茶の間サロン MNGS会(みんな仲良く元気で過す会)

由布市社協職員紹介

よろしく
お願いします



はじみさこ

土師 美佐子

(居宅介護支援事業所)

居宅介護支援事業所でケアマネジャーをしています。
また、地区の民生委員・児童委員として活動しています。

毎号、職員を紹介していきます。



社会福祉法人

由布市社会福祉協議会

社会福祉協議会は住民の会費で支えられた営利を目的としない民間組織です



Let's Try

夏休みに福祉の芽を 育てよう！



かぞく とも ちいき ひと
家族や友だち、地域の人が
えがお かんが
笑顔になることを考えて
みたらどうかな？

ふくし
福祉って
むずか
しいの？

なに
何をしたら
よ
良いのかなあ？



じどう せいと みな
児童・生徒の皆さんへ

なつやす ふくし
夏休みに『福祉』に
かんが
ついて考えてみませんか？
ふくし まいにち せいかつ なか
福祉は毎日の生活の中に
たくさんあるんだよ。



せい かつ なか ふく し なに
いつもの生活の中にある「福祉」は何か？

さらあら
お皿洗い
てつだ
手伝うよ

ありがとう

かぞく なか あいて
家族の中で相手を
おも
思いやりながらする
こうどう ふくし
行動も福祉なんだね。

いっしょ
一緒にすると
はや お
早く終わるね



せいかつ なか て つだ かん
ふだんの生活の中には、お手伝いや感
しゃ ことば かぞく たいせつ おも き も
謝の言葉、家族を大切に思う気持ちなど、
ふくし
たくさんの福祉があるんだね。
まいにち こうどう おも たす あ
毎日の行動が思いやりや助け合いにつな
がるんだね。

ふくし とくべつ ささ
福祉って特別なことではなくて、支えた
ささ み じか
り支えられたりする身近なことなんだね。
あいて き も かんが じぶん
相手の気持ちを考えて、自分のできるこ
とをしてみよう。自分が困ったときには
たす い たいせつ
助けてって言えることも大切だね。



おうちの方へ

この特集は、子どもたちの「福祉の芽」を育てるために作成しました。
ぜひ、ご家族と一緒に読み、思いやりや助け合いについて話し合ってみてください。



言葉で伝える『福祉』は何か？

してみたい『福祉』は何か？



ほいくえん
保育園で
小さい子どもの
お世話を
してみたいなあ

じぶん
自分にできることや、
やってみたいことを
考えてみよう



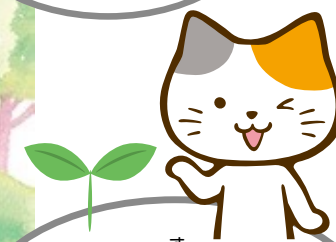
なつ
夏のボランティアも
募集中!!
詳しくは5ページを見てね

みんなが安心して気持ちよく暮らすためにはどうしたら良いかな？

ちいき かつどう
地域の活動を
してくれている人に
目を向けてみよう

ちいき せいそうかつどう
地域の清掃活動
通学路の見守り
防災活動など

ひと おも
人を思いやる
優しい気持ちや
助け合いの工夫が
たくさんあるよ



みんなが住んでいる
地域には福祉の芽が
いっぱい育っているんだね

みんなが安心して暮らせるように助け合うこと
で福祉の芽は育っていきます。毎日の生活や
地域活動を通してやさしさや思いやりの心を持
つことが大切です。その取り組みが、安心して
気持ちよく暮らせる地域につながります。

しゃきょう ちいき かつどう
社協だよりでは地域活動
を頑張っているすてきな
人を『スポットライト』で
紹介しています。詳しく
は6ページを見てね



ちいき そうだんしえんか
地域・相談支援課

私たちの地域の 身近な相談員

福祉推進員さんのご紹介

挾間の福祉推進員さん

【任期】令和7年4月1日～令和9年3月31日

自治区	福祉推進員	自治区	福祉推進員
高 碓	佐藤 幹夫	鬼 崎	山田 利幸
山 口	——	向 原	二宮 住子
七蔵司	柚野 秀一	中 村	佐竹喜久代
中 台	楠木 君広	柏 野	佐藤 享史
来鉢東部	安部佳寿子	鬼 瀬	小野 律子
来鉢中部	佐藤 博幸	池ノ上	工藤 良美
来鉢西部	佐藤 美德	茅 場	工藤 紀次
北田代	荒井 洋一	時 松	諫山ふくみ
南田代	甲斐 勝美	喜多里	内田すみ子
詰	平野美由紀	サニータウン挾間	園田 栄一
三 船	佐藤 文孝	雇用促進住宅	大津留真理
古 野	近藤 益美	谷中村	佐藤 成人
古野郷	釘宮 成美	小 野	加藤 彩香
赤 野	荒巻 成志	阿 鉢	工藤 誠治
海老毛	甲斐 良一	篠 原	大塚 秀幸
丸 田	小山 康子	谷東部	佐藤 景樹
東 行	佐藤 利幸	山 田	安部 祐二
朴木上下	大石加代子	東の山	麻生 敏夫
医大3	二宮 啓幸	中 恵	河野 保
サントピア古野	賀来 忠幸	酒 野	佐藤 静子
下 市	川畑タヤ子	上筒口	小丸シツ子
北 方	甲斐田さやか	下筒口	多賀 文雄
宮 田	児玉 孝行	田の小野	馬見塚 学
上 市	高橋 美佳	同 尻	福田さち子
鶴 田	小出ゆみ子	生田原	田尻ケイ子

「福祉推進員」とは、住民に最も身近な自治会などの小地域（地区）で、福祉課題を発見し、解決するために近隣の住民さんに働きかけたり、民生児童委員さんと協力して活動を推進していく、社会福祉協議会会長から委嘱された「地域のボランティアさん」です。



福祉推進員委嘱状交付式

庄内の福祉推進員さん

【任期】令和7年4月1日～令和9年3月31日

自治区	福祉推進員	自治区	福祉推進員
畑 田	首藤 茂	高津原	三浦 文昭
みどり団地	戸田 雛妃	栢ノ木	大塚久美子
猪野竹ノ下	藤岡 貞夫	中 村	山口 俊幸
長 野	佐藤 忠由	原 中	高山 栄子
葛 原	工藤れいこ	井手下	田北 太
佐平治	中村 忠典	上 重	伊藤 勝利
橋 爪	久東 邦裕	直野内山	佐藤 光雄
甲斐田	福田 博明	大龍東部1区	日野香代子
宇南水足	月川 昭人	大龍東部2区	河野 省三
小松台	大野 秀人	大龍西部	石原 好美
深 谷	田口 京子	五ヶ瀬	森田 洋子
雲 取	——	ドリームタウン五ヶ瀬	峯 智津
小 原	森山 徳章	龍 原	久澄 千里
東 家	田代 直之	櫟 木	三重野俊紀
平 石	日野 勝則	五 福	岡 耕多
下武宮	安藤 利春	蛇 口	安部ひろ子
中武宮	薬丸 年勝	長宝団地	左藤小枝美
上武宮	後藤 雅子	なごみの里	有賀美枝子
蓑 草	佐藤 永次	小野屋	小野 輝子
柿原1区	土屋 美恵	高津透内	佐藤 修
柿原2区	衛藤 英子	久 保	土師 道子
野畑3区	淵 友江	瀬 口	若杉 太
野畑4区	工藤 礼子	中 尾	首藤 正信
淵5区	阿部喜久三	宗寿寺	井元 育造
淵6区	森山 操	竹の中	幸野 義夫
淵7区	佐藤 満紀	影 戸	古長 清治
日ヶ暮	工藤 麻美	柚の木	篠田真由美
永 十	大塚 正直	小挾間	平村 康夫
伊小野	二宮 寿徳		

湯布院の福祉推進員さん

【任期】令和8年4月1日～令和10年3月31日

自治区	福祉推進員	自治区	福祉推進員
塚 原	角野ツルミ	山 崎	伊美 英子
津 江	加藤 幸雄	平	佐藤 祥子
岳 本	高山 一雄	中 依	徳永 悦子
湯の坪	池口さつき	下 依	日野 五月
中 島	田中佳代子	前徳野	玉井 美保
佐土原	江藤 実子	内徳野	木村 浩二
並 柳	衛藤美智代	槐 木	——
若 杉	河野 洋子	畑 倉	首藤 祐司
乙丸1	河野 英子	奥 江	橋本健志郎
乙丸2	轟 秀子	上津々良	八川 和夫
乙丸3	後藤 義行	下津々良	大久保年一
新町1	有馬 義二	鮎 川	河野美津代
新町2	土屋 正子	湯平1	森山 誠
荒 木	福田小智美	湯平2	麻生 幸次
石 武	池崎 義和	湯平3	麻生 悦博
光 永	杉田大二郎	畑	木下しげみ
東石松1	志手 保代	小 平	幸野 英俊
東石松2	永松 柳子	幸 野	和田サツキ
東石松3	小野美代子	水 地	村田 勝
西石松	田中 勝代		





挾間

湯布院

福祉推進員・ 民生委員児童委員 合同研修会

6月16日(火) 湯布院福祉センター

福祉推進員と民生委員児童委員の活動について研修があり、立場は違ってもお互いに地域福祉の担い手であることを知り、地域を支える仲間として協力し活動を推進し繋がるのが大事だと理解しました。地区ごとに情報交換する時間もあり、有意義な研修会となりました。

民生委員・児童委員の日

5月13日(水)



地域の身近な相談相手として、寄り添った支援を行っています。
困ったときは、いつでもお気軽にご相談ください。

挾間地域は、広報車で広報、庄内地域では、市役所でティッシュ配り、湯布院地域では、横断幕を掲げてのPR活動を行いました。



5月12日は民生委員・児童委員の日
活動強化週間 5月12日～18日

“ココロ動く夏” 始まる!! 夏のボランティア 体験月間のご案内



県内の学生・生徒及び社会人の方を対象に夏休みを中心とした一定期間、ボランティアな活動を体験することにより、自分たちが住む地域社会の福祉課題や地域課題にご理解をいただき、ボランティア活動への積極的な参加を促進し、振興を図ることを目的とします。

実施期間 令和8年7月18日～令和8年8月31日

参加対象者 県内に在住・在学の小学生以上の方

挾間町

- くすのき児童クラブ
- 健寿荘
- 若葉苑
- ごとう医院通所リハビリテーション
- 大分県のぞみ園
- 石城コミュニティスペース庵

問合せ 由布市社協 挾間事務所
TEL097-583-4344

庄内町

- ありのみ保育園
- 慶寿苑
- 由布みこと寮
- 寿楽苑
- 緑の家 ●向陽学園
- あなみ保育園・あなみ児童クラブ
- 久保更生園 ●木埋学園
- 山家学園 ●情和園

問合せ 由布市社協 地域・相談支援課
TEL097-582-2756

湯布院町

- 聖愛こども園
- 湯布院すみれこども園
- 温水園
- デイサービスゆとり村下依
- デイサービスセンター虹
- 白心荘
- ゆふいん児童クラブ
- ゆふいん風香

問合せ 由布市社協 湯布院事務所
TEL0977-84-3610

ボランティア保険に
加入しましょう



各施設で受入れ条件(活動日・時間帯)が異なります。
詳しくは社会福祉協議会備え付けのパンフレットをご確認ください。

スポットライト

SPOT LIGHT

地域で輝く人に注目!

地域の子どもを見守る

湯布院町新町2 羽田野 幸一さん

19年前、ご長男の小学校入学を機に登下校時の見守りを始めました。地域の老人クラブが手伝う時期もありましたが、現在は一人でボランティア活動を継続されています。今は子どもの数も減り、一人下校している姿を見かけることも…

そんな時こそ、見守ってくれる羽田野さんの存在は有難く思います。子どもたちと仲良くなるため、ジャンケンをしているうちに「ジャンケンおじさん」と呼ばれるようになり、子どもたちの方から声を掛けてくれます。

見守り以外にも、民生委員児童委員を4期12年勤め、現在は認知症サポーター、有償ボランティアなどたくさんの活動を行っています。

趣味は、アマチュア無線で全国の仲間と交信しているそうです。道の駅にいる仲間と交信するとスタンプカードが貰えるそうで、全国1235カ所あり、残り49カ所と嬉しそうに話してくれました。



固定電話の国際電話番号の発着信は **無料**で休止できます!



滞納料金があります。
料金を知りたい方は
「1」を押して
ください。



詐欺の
電話を
ブロック!

由布ささえるんジャー



特殊詐欺は海外から
あなたに電話をかけてくるようです!!

国際電話不取扱受付センターに
連絡することで誰でも
簡単に設定できます。

電話はこちら ➡ 国際電話不取扱受付センター

0120-210-364



大分南警察署管内での特殊詐欺被害件数は年々増加しており、
高齢者の財産を狙ったケースも増えてきています。

由布市包括支援センターは南署や消費生活センターと連携しながら、権利擁護業務の一環として被害防止のための啓発に取り組んでいます。ご本人やご家族で「もしかして詐欺かも」と感じた際は、早めに警察や由布市包括支援センターまでご相談ください。

由布市地域包括支援センター ☎ 097-582-0106

寄付の ご報告とお礼

市民の皆様のおかげで芳志に感謝申し上げます。

由布市社会福祉協議会へ次の方々から香典返し等ご寄付をいただきました。

ご寄付は地域福祉推進のため有意義に活用させていただきます。
お名前及び寄付金額等の記載につきましては、ご本人の意向に沿っての掲載とさせていただきます。

令和8年4月1日～令和8年6月30日までの受付分を記載しています。(敬称略)

挟間

香典返し

藤川 昌史 悟	北 方	金 一 封
江藤 俊史	谷 東	金 一 封
佐藤 文子	下 筒	金 三〇、〇〇〇円
挟間 孝道	池ノ上	金 一 封
阿部 延幸	赤 野	金 一 封
後藤 良一	上 市	金 一 封
安部 浩司	来鈔東部	金 一 封
尾花キヨ子	東 行	金 一 封
佐藤 浩司	下 市	金 一 封

庄内

香典返し

後藤 克博	大龍西部	金 一 封
田邊 和代	佐 平	金 一 封
安部 庄二	大龍東部	金 一〇〇、〇〇〇円
甲斐 忠	大龍東部	金 三〇、〇〇〇円
佐藤 一芳	橋 爪	金 一 封
宮迫 正成	猪野竹の下	金 三〇、〇〇〇円
麻生 留美	平 石	金 一 封
甲斐 正範	太龍東部	金 一 封
椎原 政明	下 武	金 一 封
工藤 義和	高 津	金 一 封
日野 啓司	橋 木	金 一 封
工藤 裕一郎	畑 爪	金 一 封
中島真由美	長 野	金 五〇、〇〇〇円
佐藤 忠由	長 草	金 一 封
佐藤 忠文	蛇 口	金 一 封
安東総一郎	蛇 口	金 一 封

湯布院

香典返し

伊地知 賢	荒 木	金 一 封
大谷 昇	新町一	金 五〇〇、〇〇〇円
岡 直美	湯の坪	金 三〇、〇〇〇円

一般寄付

婦人服ニューさとう	佐藤 豊子	岳本
お食事処 花水木	一〇〇、〇〇〇円	
宮迫 正成	猪野竹の下	車椅子一台

フードバンク寄付

匿名 湯布院	食品82個
匿名 湯布院	食品85個



*フードバンクやこども食堂に活用させていただきます。
ありがとうございました。

ご寄付をされた方々へ

税額控除制度は、寄附金のうち2,000円を超える部分の40%を所得税から控除できます。

成年後見制度

相談無料・秘密厳守

あなたの安全な暮らしを支えます。

認知症や障がいなどで、
ひとりで決めることに不安がある方を
「成年後見制度」でサポートします。



- お金や通帳の管理
- 福祉サービスの手続き
- 契約のお手伝い
- 悪質商法などからの保護

成年後見制度の 出前講座を行っています。

地域の集まりなどにお伺いし、
成年後見制度について
わかりやすく説明します。
お気軽にご相談ください。



お問い合わせはこちらの
相談専用電話へ



TEL.097-574-5786

受付時間 8:30~17:00

(土・日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

令和8年4月1日より

成年後見制度における

法人後見を開始しました!



セニアカーの体験試乗実施中!!

日常の移動手段はもちろん、長時間歩くことが
きつくなってきた方や免許返納後でも自分で
用事を済ませたい方にオススメです。
どんな乗り心地か体験試乗できますので、
いつでも体験に
いらっしゃってください。



場所 由布市社会福祉協議会 湯布院事務所

期間 令和8年 8月31日まで

車両の老朽化のため

マイクロバスの 貸出を終了いたします



本会が運行しておりますマイクロバスにつきまして、車両
の老朽化に伴い、令和8年8月30日をもちまして貸出を終了
することとなりました。

当該車両は初度登録から19年が経過しており、経年による
劣化が進んでおります。これまで適切な点検・整備を行い
ながら運行してまいりましたが、今後の安全確保や維持管理
の面を総合的に検討した結果、利用者の皆様の安全を最優先
に考え、貸出を終了することといたしました。

これまで長年にわたり、多くの皆様にご利用いただきました
ことに心より感謝申し上げます。

皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒事情をご賢察
のうえ、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

社協会員会費にご協力をお願いします

会員推進期間：7月1日～31日

会員加入手続きは自治区役員を通じてお願いしています。
会員推進期間以外の期間も随時募集していますので、皆さま
のご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度の
会員会費

● 一般会員	3,343,300 円
● 特別会員	699,000 円
● 特別会員(法人等)	287,000 円



社協会費



会員種類		年会費
一般会員	1世帯あたり	1口 500円以上
特別会員	1人あたり	1口 3,000円
	1団体	1口 3,000円
	1法人・事業所	1口 3,000円以上

社協会費でこんな福祉活動を行っています

ふれあい郵便

75歳以上のひとり暮らしの方へお手紙を出し、安否確認をします。

互助助コミュニティ活動助成金交付

地域福祉活動の活性化のために、自治区を単位に助成金を交付しています。

広報誌の発行

社協だより(年4回)各種PR紙を発行しています。

福祉機器の貸出

自宅で安心して過ごせるように、電動ベッドや車イス等を貸出します。

親子ふれあいツアー

母子・父子家庭の親子を一日バス遠足に招待します。

ひとり暮らしの集い

年1回、75歳以上のひとり暮らしの方を対象に開催し、交流を図ります。

問合せ 由布市社会福祉協議会 地域・相談支援課 TEL097-582-2756

広告募集

社協だよりに掲載する広告を募集します。ご希望の方は、由布市社会福祉協議会本所(TEL:097-582-2756)にお問い合わせください。

仕様	掲載期間	料金
縦5.0cm×横9.0cm	1回	5,000円
縦5.0cm×横18.0cm	1回	10,000円

広告

ENEOS(株)販売店 (株)九州エナジーグループ

有限会社 久大石油

医大通りSS



大分県由布市挾間町挾間351-2
TEL.097-583-1616

発行

社会福祉法人
由布市
社会福祉協議会

本 所 〒879-5434 由布市庄内町庄内原365番地1
TEL 097-582-2756 FAX 097-582-2878

挾間事務所 〒879-5502 由布市挾間町向原128番地1
由布市役所挾間庁舎3階
TEL 097-583-4344 FAX 097-583-1041

湯布院事務所 〒879-5102 由布市湯布院町川上2863番地
TEL 0977-84-3610 FAX 0977-85-4921

公式Instagram
ぜひ、ご覧ください!

市社協、地域団体、サロン活動や、災害ボランティアセンターの取組、行事の開催告知を、写真を通して分かりやすくお届けしています。



@YUFUSHI.SHAKYO